

広報



ちば市老連

VOL.16



- 活力ある長寿社会の創造へ 千葉市保健福祉局長 片岡 佳和
- 男女共同参画社会の実現を目指して 千葉市老連会長 長谷川省悟
- だれもが、生きやすいように 千葉市男女共同参画課長 実川 文子
- 追悼
- 全国老人クラブ大会に参加して
- 千葉市老連女性委員会研修旅行
- 事務局だより 他

2002 - 3

社団法人 千葉市老人クラブ連合会 (043) 262-1236



活力ある長寿社会の創造へ

千葉市保健福祉局長 片岡佳和

この度、社団法人千葉市老人クラブ連合会の皆様方によります機関紙「ちば市老連第16号」が発行されましたこと、心からお喜び申しあげます。

また、皆様方には、日頃より、高齢者保健福祉の向上はもとより、市政各般にわたり、多大なるご支援・ご協力をいただいておりますこと、心から感謝申しあげます。今世紀は「高齢者の世紀」であり、我が国においては未だ経験したことのない超高齢社会を迎えることとなります。このような中、高齢者の方々にさらに積極的な役割を果たしていただくような、健康づくりや生きがい活動を推し進め、高齢者の方々

自身のご活躍によって、社会の活力を創り出せるような環境づくりが必要と考えております。

本市といたしましては、昨年度よりスタートさせました「高齢者保健福祉推進計画」に基づき、行政と民間が役割を分担し、連携・協働して、明るくいきいきとした長寿社会を目指し、高齢者のニーズに対応した保健・福祉サービスの充実に努めているところでございます。

しかしながら、長寿を心から喜び、幸せを実感するためには、高齢になっても心身ともに健康で、生涯現役として様々な活動に参加できることが大切でございます。

そのためには、自分の健康は自

分で守るといった自覚を持ち、趣味や教養、スポーツ、娯楽、健康づくりなどの活動を通じ、自分に合ったライフスタイルを築いていくことが必要であると存じます。

どうか皆様方には、今後とも、健康に十分ご留意されまして、魅力ある老人クラブづくりにご活躍いただき、「活力ある長寿社会の創造」に、一層ご尽力を賜りますよう、心からお願い申しあげる次第であります。

おわりに、社団法人千葉市老人クラブ連合会のますますのご発展と、会員皆様方のご健勝・ご多幸をお祈りいたします。



男女共同参画社会の実現を目指して

千葉市老人クラブ連合会会長 長谷川 省 悟

わが国の憲法には個人の尊重、法の下の平等がうたわれており、男女平等の実現に向けていろいろな施策が取り組まれてきました。

しかし、大事な意思決定の場に女性を加われなかったり、男女間の不平等を感じたりすることもまだまだ多いようです。

二十一世紀の社会を活力があり、豊かで、生き生きと暮らしているものにするためには「男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」¹男女共同参画社会²づくりが必要となります。

千葉市では、この男女共同参画

社会の実現を目指して、平成三年

に本市初の女性行動計画である「ちば女性計画・ハーモニープラン」を策定し、平成十一年には男女共同参画社会への活動拠点となる「千葉市女性センター」を開設しました。

また、少子高齢化、情報化、国際化、家族形態の変容等、時代や社会の変化に適切に対応できるよう昨年「ちば男女共同参画計画・ハーモニープラン21」を策定し、このプランの推進に努めております。

私たち老人クラブも、このプランの基本目標をよく理解し、その実現を目指し努力したいものです。そのため提案として

一、「男は仕事、女は家庭」といったような性別による固定的な役割分担を破棄すること。

二、「参画」とは、単に参加するだけでなく、積極的に主体的に

参加することであること。

三、市老連や区老連の年中行事が各専門部会で検討される企画会議の場に女性委員が多く参画し、男性が女性を企画決定の場に参画させてよかったと思ってもらえるようになること。

四、単位クラブや地区老連の会長や役員に女性委員が多くなりクラブの活性化を図ること。

五、女性委員は常に感性を磨き発想の転換のもとに、会議ではどんな発言をすること。

六、女性リーダーの育成の場を多く作り、女性の持っている能力をみつけること。

人は役割を持つと能力を発揮するものです。本年はこの中の一つでも実践してみましよう。

『だれもが、生きやすいように』

千葉市市民生活文化部
男女共同参画課長

実川 文子

皆様の中には、これまで「もっと男らしく、もっと女らしくするよ」に「…」と言われて「嫌だなあ」と思ったり、「女だったら、男だったら、よかったのに…」と思ったりされたことはなかったでしょうか。

今、日本は、男女が互いに尊重し合い、ひとり一人が自分を生かすことのできる「男女共同参画社会」の実現を目指しています。

これまでの日本は、「男は、女は、こうあるもの」(特に「男は仕事、女は家庭」)と決めつけて、個人ではなく、男女を役割によって一括りにしてしまっていることが一般的でした。しかし、外

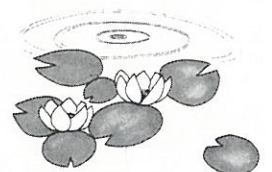
でばりばり活動したいと思ってい
る女性も多いはずですし、本当は
家の中のことをするのが好き、と
いう男性もいます。「女性だから、
男性だから、こうあるべき」とい
う偏った見方は、その人を型に押
し込めてしまいます。本来は、個
人がどうなのか、個々にスポット
を当ててみていくことが大切なの
であり、それが「男女共同参画社
会」の実現につながっていくので
す。もし、何かの時に、「女のく
せに…、男のくせに…」と思っ
てしまうことがあるとしたら、そ
れは、その人を色眼鏡でみている、
ことになります。

就業についても、男女にこだわ

らず、やりたい仕事ができるよう、
これまで女性の仕事と想われてい
た分野への男性の進出で、「保育
士」「看護師」等、名称をかえる
ようになってきています。男女関
係なく、子育てをしたい人、小さ
な子どもをもっている人もフルタイ
ムで働きたい人等への制度の整備
は進んできています。しかし、もっ
とも進まないのが人の意識改革です。
千葉市老人クラブ連合会で様々
な活動をされている皆様が、これ
までに増して「男女共同参画」に
ついて考えてくださり、それが大
きな波紋となることを願っており
ます。

前副会長久力スイさんのご逝去を悼む

会長 長谷川 省 悟



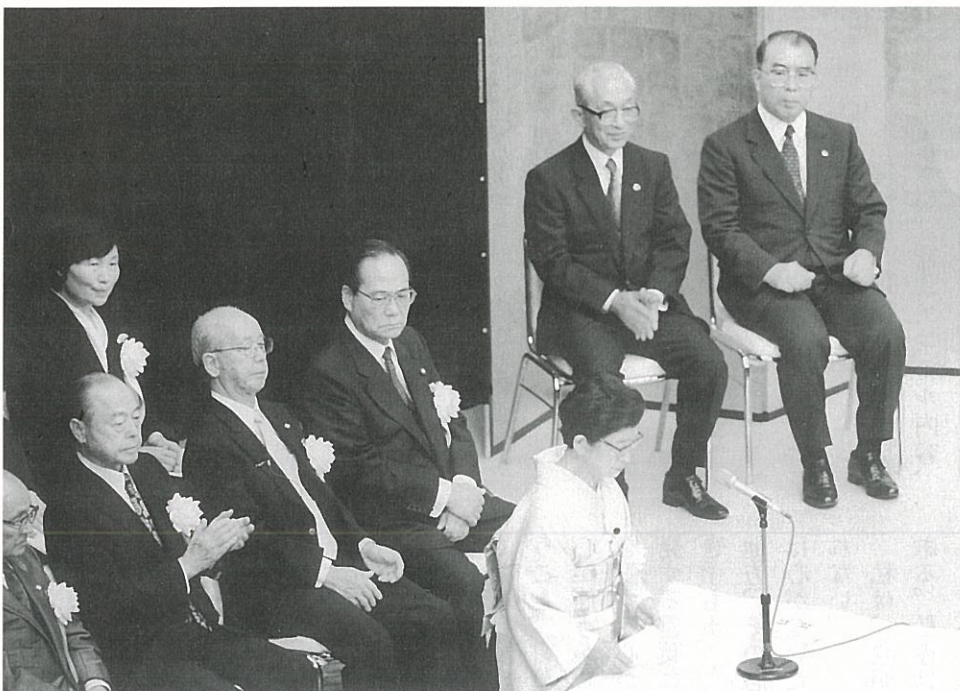
去る二月二十三日、前副会長久力さんのご逝去の
悲報に接しまして、まさかと驚きました。

昭和四十八年千葉市老人クラブ連合会に婦人部が
結成され、平成元年から部長として活躍され、その
後、女性部、女性委員会と会の名称は変わりました
が、常に女性のリーダーとして女性活動の推進と組
織の強化をはかってこられました。その熱意と功績
が認められ、平成五年全国老人クラブ連合会の初代
女性委員長に推挙され、全国的な女性活動の先達と
して力を発揮されました。現在、全老連も市老連も
久力さんの願いにかなった女性委員会活動が着実に
行なわれております。

生前の久力さんのお人柄と卓越した指導力を偲び
ながらご冥福をお祈りいたします。

- 久力さんの生前のご功績に対する褒賞
- 昭和六十二年四月 勲五等瑞宝賞受賞
- 昭和六十二年五月 千葉市老連会長表彰
- 昭和六十三年十月 千葉県老連会長表彰
- 平成四年五月 千葉市長感謝状
- 平成五年十月 千葉県老連感謝状
- 平成九年十月 全老連会長表彰（育成功労）

- 平成十二年六月 全老連会長感謝状
- 平成十三年四月 千葉市制施行八十周年記念
特別褒賞



全老連創立三十周年記念大会で宣言文を朗読される、ありし日の久力副会長
(平成4年)

健康保持に努める

稲毛区老連会長 中川 正雄

会員の皆様には二〇〇二年の新しい年を迎え、お祝い申し上げます。

高齢化少子化の急速に進行する社会に於て、私達は長い人生を社会の恩恵を得て、生き抜いてきました。その知識と技能を以て、奉仕して行かねばなりませんし、又地域社会はそれを待っています。

駿馬の如く力強く躍動する年を迎え、前途に希望を以て全老連の提唱する健康、友愛、奉仕の三大運動を基盤として、心豊かな社会づくりの推進を目指して、努力しなければなりません。健康が第一で、平成十二年四月より介護保険が実施されるなか、高齢者自身が健康保持の増進と、健康づくり予防活動の重要性は、ますます必要となります。

健康とは肉体を強固にするだけでなく、精神もともなわ

なければ、真の健康と言えません。

健康を進めるには、医療、薬剤の知識も必要で、診察を受けて薬を貰っても、病気の状況、薬の内容についてあまり関心なく、この様なことは自分の病気に対する取り組みが悪く、早く良くする意欲を以て行かねばなりません。

区老連ではこれに対する会員の知識高揚のため、講師を依頼して講習会を実施したため、医療、薬に対していくらか理解されたと思います。

さて医療と薬剤の認識を得たところで、健康づくりに努力すべきで、区老連ではペタUNK・スカットボールの講習会を行い、今では各地区老連で会員の愛好者が多くなりつつある現状です。

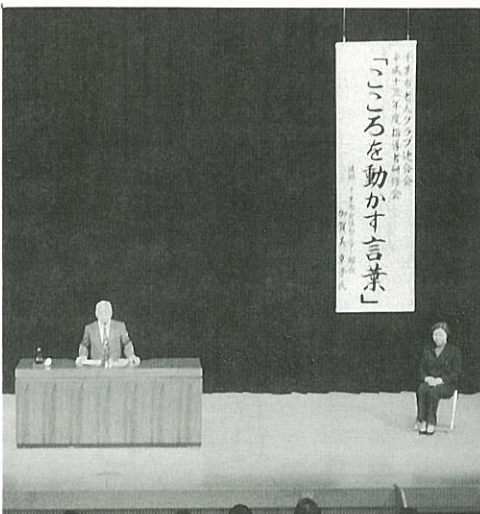
人はそれぞれ体力に個人差があり、自分にあった体操を考慮し

て、正しい健康づくりに心掛けるべきで、健康の保持に努めることは自分のためのみならず家族のためということをお忘れのないよう申し上げます。区老連は会員の皆様と共に、健康づくりに尽して行きます。

平成13年度指導者研修会

『こころを動かす言葉』

市老連副会長 深山 太一



千葉市老人クラブ連合会教養部(部長小関澄子)は、このほど「平成十三年度指導者研修会」を千葉市文化センターで開催し、四百九十名が出席した。この研修会では、加賀美幸子先生(NHKエクゼクティブアナウンサー・千葉市女性センター館長)を講師としてお招きし、『こころを動かす言葉』という演題での講演が行われた。

加賀美先生の分かりやすく、穏やかな口調そして、語りかけるような話しぶりに、出席者一同は、まさに心を動かさねながら、時間の過ぎ去ることを忘れ、聞き入っていた。講演の要旨は次のとおりである。

言葉は、言葉だけでは存在しない。言葉イコール内容、

心、そして文化である。また、言葉は、深く、あまりにも広い言葉の世界。どうしたら人の心を動かすことができる言葉が発することができるか。言葉は、ある人に通じて、他の人に通じない場合がある。

私が気にするのは、言葉の心をつかまず、無神経に話すことにはいたたまれないということ。言葉には常に内容と心が伴うから。例えば、相手を愛する心がある場合、その発する言葉には心があり、聞き手もホッとして心を動かす。他方、その思いがない言葉には心がないために心が動かされない。

私は、説明的な話は嫌いだ。私達は、歳を取ってくと若い人よりはるかに経験が豊かであるため、「こうした方がよい」等とどうしても教えたくなり、ついつい話が長くなる。このため、若い人達に嫌がられたり、逃げだされたりする。逆に一分だけ話をすると聞いてくれる。

短い言葉で人の心をつかむこと。人の心を動かす言葉は千変万化であり、他方、千変

万化の人達の心をとらえることは難しい。これが一番大事なことであるが、何が心を動かす言葉になるかはとらえようがない。

にもかかわらず、私達は、ある人の言葉に心を動かされる場合がある。誰しもが心を動かされた言葉に接したことがあると思う。

あの人の言葉にすがって生きていくとか、あの人の言葉に支えられたとか。お金でもなく、洋服でもなく、何でもないのに、その言葉に支えられたり、その言葉が励みになったりしている、中でも、生きているメッセージ、生きる上でメッセージが言葉に感じられたときに心が動かされる。そして、その言葉に出会って本当によかったと思いい、同時に、心が動かされる。

言葉には人を動かす力がある。多くの人々との出会いの中から、また、人だけではなく世の中に存在する様々な事や物から、生き方やあり方へのメッセージを聞き取りながら、読み取りながら、今後とも人生の旅、仕事の旅を続けて行きたいと思う。

全国老人クラブ 大会に参加して

市老連女性委員会副委員長

三浦 ヨシエ

十月三十日、三十一日の二日間、愛媛県松山市において第三十回全国老人クラブ大会が開催された。

二十一世紀幕明けの年に、全国から総数一七七〇名の参加、そのうち女性三三四名、それぞれ七つの分科会に分れ、研修討議がなされた。

千葉市も各区老連より男女各一名ずつ参加した。

総会の席上に於いて、全国老人クラブ連合会会長、長尾立子氏が、「新しい世紀を迎えて初めての大会が、盛大に開催された事は関係諸団体、地元の人々も各クラブ連合会の皆様のご尽力によるものと心よりお礼申し上げます」と申され、特に挨拶の中で「敬老の日」九月十五日から、第三月曜日になりましたが、私達の運動の中から生れた記念日ですが、社会に広く「敬老の日」

の歴史と意義を訴え、新たに「老人の日」と「老人週間」を設けさせた。私達の運動は、大きな意義があったと挨拶された。

第一研究部会……健康づくり、予防活動推進。

体力測定、生活習慣の予防カレンダーなど、又快眠快食快便を心掛ける。

第二研究部会……在宅福祉を支える友愛活動の推進。

少子化、高齢化の進むなかでの孤立と閉じこもりがちな高齢者や、一人暮らしの不安を抱いている高齢者は、ますます増えている。

給食サービスや、地域デイサービスなど、行政や社協との連携による取り組みが発表されている。

第三研究部会……会員加入促進と単位老人クラブを支える活動の展開。

会員の減少、クラブの休会、

解散等の原因等を分析し、その経過と現状に即した対策を考えて、加入促進を図ることの話し合いをされた。

第四研究部会……単位老人クラブと地区老連活動の推進。

廃校舎の物置などの利用化を考える。老人クラブと地域を一本化に考え更に役割分担と連携が必要であることを強調された。

第五研究部会……二十一世紀における老人クラブの友愛活動、奉仕活動。

日本が提唱して実現した国連の国際ボランティア年に当たりの協議議題で現在のボランティア活動の考え方として、阪神淡路大震災の体験取り組みなどをめぐって熱心な討議がなされた。

第六研究部会……高齢者の世紀の地域社会づくり。

新世紀の活動プラン地域に貢献する二十一世紀プラン推進。自転車リサイクルスクールの活動、子供や孫に期待される地域づくりをめぐって意見交換された。

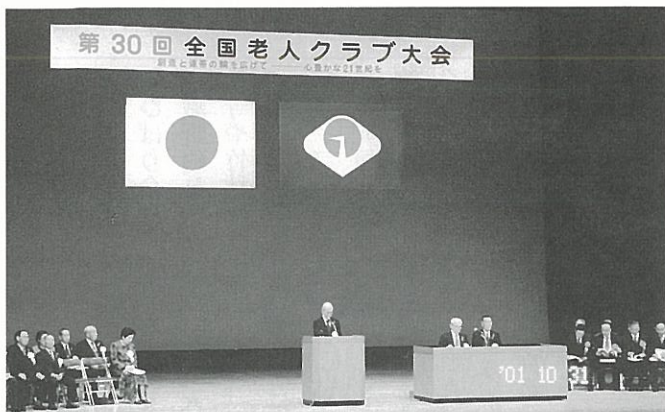
第七研究部会……「演じる創作発表活動」

高知県からは歌謡曲、民

謡、童謡のリズムに合わせた「リフレッシュ歌謡体操」、香川県からは弁天銭太鼓等出され舞台と客席が一体となった。感動しながらの終了でした。

社協、民生委員、行政関係との連携の重要性が強調され、また、それぞれ実行されている例が多かったと思っております。

最後になりましたが、このたびは全老連会長表彰を受けることができました。これは私ひとりの力ではなく、千葉市老連のご指導の賜物と存じます。誠に有難うございました。



千葉市老連女性委員会研修旅行

○ 紅葉の京都 ○ もみじの名刹大原三千院 ○ 紅に染まる嵐山
○ 世界の文化遺産東寺 **を尋ねて** * * * * *

平成13年11月27日～29日（2泊3日）

北地区老連女性委員長 千葉 照子

長谷川市老連会長にも御同道頂き、事務局、看護婦と合わせて一二四名は三台のバスに分乗。京葉道路、東関東、首都高速、東名高速、名神高速とバスは走った。

快晴に恵まれ、レインボープリッジ辺りからは雪をかぶった富士山を見ることが出来た。昼近くより曇天になったが、車窓より見える「三ヶ日みかん」の鈴なりに歓声を上げたりにしているうちに、岡崎市の豆腐料理「はね兆」に着き昼食。東名に入ってからは遠く山々の紅葉や高速壁面の蕨紅葉にうっとりしたり、長いバスの旅もカラオケあり、ガイ



紅葉の三千院

次は漬物の老舗「大安」で買い物。昼食は西陣「ほり川」にて。西陣織会館にて着物ショーを見学。嵐山、渡月橋をバツ



三千院阿弥陀三尊

山閣」に到着。「琵琶湖を囲む夜景は見事なもの。夜は御馳走を頂きながら宴会も盛り上がり、明日の見学の夢を見ながら一泊。二日目は早朝ホテルを出発。途中真白に霜のおりた地面にびっくり。千葉より寒い寒いと言っているうちに大原三千院に到着。

クに記念撮影。そのあとは自由行動。皆、それぞれに「五木茶屋」でお団子を食べたり、「ひばり会館」で買物、車で嵯峨野廻り、また人力車で天龍寺や竹林廻りを楽しんだ。夕方お宿の東寺洛南会館に到着。二日目は大分歩いたが皆、元気で御馳走もおいしく、演芸も日頃の練習を遺憾なく発揮し、時の経つのを忘れた。洛南会館には、エレベーターもエスカレーターも無いので、重くなった荷物をかかえて、修業、修業と頑張った。



金堂 国宝 桃山時代

東 寺



講堂 重文 室町時代

三日目は五重塔をバックに記念撮影。世界文化遺産である東寺にていろいろ説明を聞いた。数々の国宝、重要文化財の中で特に金堂は豊臣秀頼の発願で桃山時代の代表的建築。講堂は弘法大師によって着工。大日如来が御本尊である。台風や地震で何回か大破したが、その都度修理され現在に至っている。五重塔は我が国の古塔中、五七メートルもある最高の塔。弘法大師の教えを元に、日々感謝で暮らして下さいとお話であった。帰路は湖東三山の紅葉に目をみはり、小牧市「仲和亭」にて昼食、田縣神社に参拝。一路千葉へ。思い出に残る、心温まる旅であったと思う。

平成十三年度 第二回女性リーダー研修会

千城地区老連女性委員長

安藤 幹

十一月十四日、蘇我勤労市民プラザに於て、各地区女性リーダー二八三名、男性三三



名、計三一六名の参加で開催。

演題「21世紀はみんなが主役」

男女共同参画社会基本法の

考え方

講師 市老連会長

長谷川省悟

「世の中に男性の他に女性しか居ない。従って男性ではあるが女性の立場に立って本日の話を進めたい」との長

谷川会長のあいさつで始まり、

講演内容は次のとおり。

(1)戦後五六年たっても、まだまだ厳しい日本の家族制度の中で、性別の役割分担が残っているのではないか。

男女平等という考え方から

男性と女性が共に一つの目的に対して、働こうという

考え方が男女共同参画。

(2)参画とは単に参加するだけでなく積極的、主体的に参加すること、性別(ジェンダー)にとらわれない柔軟な男女観を持つことが大切であり、一つのことについて企画の段階から最後の反省まで参加したことを参画という。

(3)千葉市老人クラブの場合

単位老人クラブ三三八ある

が男性の会長二八七人(八

五%)、女性の会長五一人

(十五%)。また二九地区

ある中、女性の会長が一人

もない地区がある。これは

どうであろうか。男性で

なければ駄目という考え方は

ではなく、女性の良さ、男性

の良さを認識して話し合

い、その中で、それぞれの

良さを尊重した老人クラブと

なれば素晴らしい会が運営

全国「シニア・スポーツリーダー研修会」に参加して

『計画、実行、反省、この三つのサイクルを実行していくことが男女共同参画のねらいである。それぞれの地区や

区老連で、女性のきめこまやかな良さをもっと採り入れ、男性の素晴らしい決断力を見習って、日々の生活に生かして頂きたい。』と強調された。

進 下 日 連 老 登 戸 地 区

昨年十一月に浦安を主会場に開催された研修会は、全国の各都道府県、政令指定都市から約一〇〇名が参加(当市から二名)して、高齢者の健康・体力づくりのための「体力測定」をテーマとし、「いきいき体操」の創始者として著名な順天堂大学の武井正子教授を講師として三日間にわたって行われた。

高齢者の「寝たきり0」の推進のためには、個人個人の体力状況の把握と体力維持方法の検討が必要であり、そのためこの体力測定の数値は有効なものとなるであろう。また我々老人クラブとしても、諸活動をやるに当たって、会員の体力状況に合った活動を推進することは有意義であると思う。

測定については、未だ作られてから期間も短く、データ不足の面もあるようで、取り敢えずは定期的且つ継続的に計測することにより目的は得られると思われる。但し実施に当たっては用具の整備のため予算確保の問題、計測員の充実、データの維持・管理の方法の検討と言った諸々の課題も解決して行かねばならないと思われる。

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

握力、長座体前屈、上体起こし、開眼片

は、青・壮年対象の体力増強を目的とする測定とは異なり、

高齢者が健康で自立した生活を保持出来るための体力維持方法を模索する目的を持っており、測定は、

事務局 だより

第22回芸能大会

九月二十六日市民会館大ホールにおいて開催。各区連でも、芸能大会は開催しているの、各区より選ばれたチームが出場し盛大に行われた。審査の結果は次のとおり。

- ・市長賞
- ・こすもす会A（緑区）



- ・市議会議長賞
- ・北地区女性委員会（稲毛区）
- ・市社協会会長賞
- ・親菜白寿会（中央区）
- ・特別賞
- ・真砂女性会（美浜区）
- ・努力賞
- ・美浜メローコーラス（美浜区）
- ・敢闘賞
- ・港町第一、第二、君侍会（中央区）
- ・ラッキー賞
- ・轟延寿会（稲毛区）
- ・さわやか賞
- ・蘇我女性委員会A（中央区）
- ・健やか賞
- ・新千葉三白延寿会（中央区）
- ・シルバー賞
- ・みつわ台寿会（若葉区）

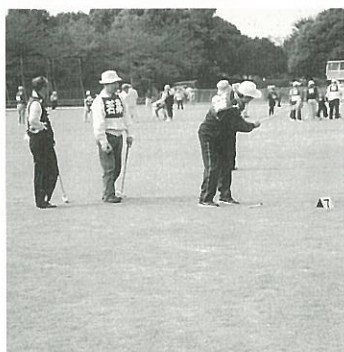
第14回全国健康福祉祭 広島大会

十月六日～十月九日開催。

十月五日千葉市選手団一三三名が東京駅に集合し、新幹線で一路広島へ。開会式は秋晴れのすばらしい天候にめぐまれ、輝かしい幕明けとなった。競技では、ソフトバレー、マラソン、ゴルフが高成績を収めた。また、同時開催の美術展に、昨年度当会作品展に入賞した彫刻・河内萬次（緑区）、

絵画・植田力（花見川区）、書道・鎌田アキ（若葉区）が出品。内、二名が受賞した。

グラウンドゴルフ大会



十月二十五日青葉の森スポーツプラザで開催した。結果は次のとおり。

【団体戦】

- ・優勝 土気チーム（緑区）
- ・準優勝 都賀の台シルヴァークラブ（若葉区）
- ・第三位 悠友クラブ（若葉区）

【個人戦】

- ・優勝 秋山正夫（若葉区）
- ・準優勝 二通 満（緑区）
- ・第三位 坂口信雄（中央区）
- ・ホールインワン賞 十六名

第30回全国老人クラブ大会

十月三十日～三十一日、愛媛県松山市で開催。メインテーマ「創造と連帯の輪を広げて」心豊かな二十一世紀を」全国

から一七〇〇名が集い老人クラブ活動について、熱心に研究協議した。

大会において、全老連会長表彰があり、当会では、老人クラブ育成功労として（中央区）三浦ヨシエ、優良老人クラブで（花見川区）米之内老人クラブ（会長・花島二三）が表彰された。

女性リーダー研修会

十一月十四日、蘇我勤労市民プラザにおいて、「二十一世紀はみんなが主役」をテーマに市老連の長谷川省悟会長が講演した。特に男女共同参画社会実現について女性の立場を力説した。

ふれあいの店



十一月十六日～十八日、ラパーク千城台ショッピングセン

ターで開催。昨年と同じ会場であったためか、かなり周知され、オープン間もなく完売の人がいたほど、盛況であった。

女性委員会研修旅行

紅葉の最も美しい時期の十一月二十七日～二十九日、一、二四名がバス三台で京都へ。大原三千院、西陣織会館、嵐山を訪れ、翌日は世界文化遺産の「東寺」で研修（別記）

指導者研修会

十二月十二日文化センターアートホールにおいて開催。ほぼ満席の約四九〇名が参加。千葉市女性センター館長の加賀美幸子氏（元NHKアナウンサー）が「こころを動かす言葉」を演題とし、講演された。（別記）

新年会

一月十六日、千葉みなと駅前、ホテルポートプラザちばにおいて、市、市議会や関係団体からの来賓ご出席の上、一五〇名が集い、終始なごやかな雰囲気包まれ、カラオケやビンゴゲームを楽しみ、新年を祝った。

文芸

漢詩

朝日ヶ丘地区西小中台くらクラブ

小林 祥一

晩秋

斜陽寂寂梵鐘沈
四顧晚霞噪野禽
古刹肅然残柿在
連山秋色滿楓林

斜陽 寂寂と梵鐘に沈む
四顧すれば晚霞に野禽 噪ぐ
古刹に肅然と残柿 在り
連山の秋色 楓林に満つ

【解説】

夕日は静かに、鐘楼へと沈んでゆく
見渡せば夕霞のなかに、ねぐらに戻る
野鳥の音が騒がしい
ひっそりと取り残された柿が
古寺の庭に見られる
まわりの山より秋の風情が
紅一色の 楓となる

短歌

都賀地区愛生尚寿会

山崎きよし

一 青空をキャンバスにして我が庭の
ザクロはあてやかに秋の陽を受く
二 今日の日を力の限り鳴く蟬と
木陰の焔でわれは草取る
三 寛げば居眠るわれのくせなるに
外野はぼけのはじまりと笑ふ

蘇我地区第二長寿会

滝田 すゞ

幸うすき 運命の子らよ次の世は
戦ひのなき国に生まれよ
果てしなき戦ひの世に生まれきし
空虚なる瞳のアフガンの孤児ら
亡夫逝きて三十年経たり今もなほ
我が恋やまずしあわせなりし

寒川地区港町第一君待会

田村富美子

くりかへすテロのニュースに明けくれて
吾が世の春を待ちのぞむなり

黒土を押し上げて水仙芽ぶきたり
転居のあとの深みゆく秋

朝くれば区画整理が進みゆく
冬の日あかるく新居を照らす

寒川地区第二君待会

山田 登代

朝夕を筑波ながむる村に住む
泣き虫の弟が家建つるとぞ
納期に追われ資金に追われ夫逝きぬ
紫陽花こぼるる御墓に眠る

真白なる葱を二つに割る朝
佛のごときつぼみいだける

小仲台地区園生台寿くらブ

中川 敏子

初春に愛を求めて飛び立ちぬ
真白き鳩に幸多かれと
花競う春にさきがけ逝きし人
口惜しさ惚ぶ初七日の宵
福を呼ぶ花を待ちわび七草に
追肥ほどこす八十の坂

俳句

北地区長沼若葉会

早瀬 昭代

陰翳の折なす光春障子

方言の老婆にききし梅の里

くぐり戸に春の落葉の吹き溜る

白井地区高根みどり会

伊藤 辰雄

故郷を思い出させる柿一つ

親友が味話しが花のアケビ酒

入賞の美酒のうまさよ大黒舞

(芸能大会入賞)

北地区長沼若葉会

高田 久子

女医一人薔薇切っている休診日

花冷や刃身に浮く波模様

笹鳴や南無采け封じ観世音

蘇我地区第二長寿会

塩野 操

未来図は引くこともなし冬銀河

来し方やひとり合点の寒の紅

現世の虚実互みに帰り花

花見川地区花見川みのり会

大橋 正道

降りしきる、雪の重みに竹は泣く

幼子に取らせて、誉める露の薫

針しごと、妻の背中に母徳ぶ

弁天地区むつみ鶴の会

高橋 平一

菊焚くや使ひふるせし杖一本

繭玉や焼け蛤の殻はじけ

初金毘羅甘酒を吹くおちよぼ口

若葉地区桜木百年会

佐藤ユキ子

梅東風や美声にお在す庵主さま

泥棒の墓に賽銭四月馬鹿

傘雨忌の迷ふて見たき三味の露地

(傘雨は小説家・久保田万太郎の俳号)

亥鼻地区亀井町福寿会

行木美枝子

梅一輪恋しき夫の三回忌

亡き夫の墓前に添える水セン花

鏡浦遠く雪富士浮いて立つ

編集後記

▼毎号テーマやキャッチフレーズを決めて発行しているが、今回は「思女共同参画の推進」がテーマとなった。「男女共同参画」言葉の上だけでなく、主体的に社会参加すること、企画の段階から最後の反省まで参加し、男女が共に責任を担うようにして行きたい。当会会員も、六五％が女性であり、新年度は是非、数多くの女性が進出されるよう願っている。

▼第十六号編集は、(広報部) 廣居量一・岡田芳夫・天羽喜公・新明平吉・渡辺章次郎・三浦ヨシエが携わり、事務局の協力を得て会長・副会長にご指導を頂きながらまとめることが出来ました。今回の発行にあたり、ご多忙の中ご執筆された片岡局長はじめ、皆様にご厚く御礼申し上げます。

▼表紙の写真 第七回グラウンドゴルフ大会(平成十三年十月二十五日開催)

ちば市老連 第十六号

平成十四年三月十五日発行

発行 (株)千葉市老人クラブ連合会

千葉市中央区千葉寺町二〇八一二

千葉市ハートモニアプラザ三階

TEL 043(266)1133

FAX 043(266)1137

印刷 有限会社 宮坂印刷

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町一〇八二

TEL 043(25)4537

FAX 043(25)4535



たくさんの仲間が あなたを待っています



出演です
あなたの経験と
知恵を下さい

楽しみ、学んでリフレッシュ
小さな親切大きな輪
社会活動に積極参加



セカンドステップから
メッセージ



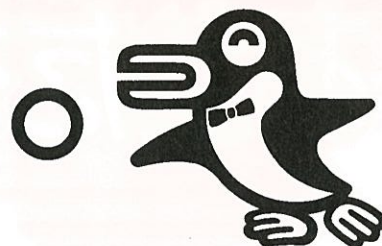
社団法人千葉市老人クラブ連合会

千葉市中央区千葉寺町1208-2
千葉市ハーモニープラザ内

電話043-262-1236

全老連 老人クラブ保険

一人でもいつでも加入できます
クラブ会員であれば、
年齢に関係なく加入できます



活動保険

●活動中と往復途上のケガを補償

| 補償内容 | 活動中のケガのみ全治 7 日以上 | | |
|-------------------|------------------|---------|---------|
| | 通院 (日額) | 入院 (日額) | 死亡・後遺障害 |
| 年間掛け金 | | | |
| 500 円タイプ | 500 円 | 750 円 | 50 万円 |
| 1,000 円タイプ | 1,000 円 | 1,500 円 | 100 万円 |
| 2,000 円タイプ | 2,000 円 | 3,000 円 | 200 万円 |

24 時間保険

●どんなときのケガも補償、活動中はさらに手厚く
●最大割引適用で個人契約よりお得

| 補償内容 | 活動中のケガ | | | 活動外のケガ | | |
|--|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 全治 7 日以上 | | | | | |
| | 通院 (日額) | 入院 (日額) | 死亡・後遺障害 | 通院 (日額) | 入院 (日額) | 死亡・後遺障害 |
| 年間掛け金 | | | | | | |
| 3,000 円タイプ 活動保険 1 千円と 24 時間保険 2 千円 | 1,500 円 | 2,350 円 | 160 万円 | 500 円 | 850 円 | 60 万円 |
| 6,000 円タイプ 3,000 円タイプの 2 倍型 | 3,000 円 | 4,700 円 | 320 万円 | 1,000 円 | 1,700 円 | 120 万円 |
| 10,000 円タイプ 活動保険 2 千円と 24 時間保険補償 8 千円 | 4,000 円 | 6,400 円 | 440 万円 | 2,000 円 | 3,400 円 | 240 万円 |

- 上記補償は平成 13 年 4 月 1 日始期加入の方から適用。
- 活動中の細菌性食中毒での入通院、死亡も補償。
- 資料請求・詳しい内容のお問い合わせは、都道府県・指定都市老連または下記へ。
(詳細は、傷害保険普通保険約款および老人クラブ団体傷害保険特約条項によります。) 平成 13 年 4 月 1 日現在



財団法人 全国老人クラブ連合会保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関 3-5-1 霞が関 IHF ビル 1 階 TEL 03-3597-8770

この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上が他の引受保険会社の代理・代行をおこないます。引受保険会社は、それぞれの引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。

東京海上火災 (幹事)、安田火災海上、三井海上火災、日本興亜損害、あいおい損害、ニッセイ同和損害、日動火災海上、日産火災海上 最新の各引受保険会社等については、全老連保険係にお問い合わせください。